

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については電信一般問合せ係 (TEL 2172) に連絡ありたい。

電信写

総番号 (TA) 339
 73年 月 4日 20時 35分 中国 発着
 73年 月 4日 21時 46分 本省 発着

外務大臣殿 小川 (大使) 臨時代理大使 総領事 代理

日中外相会談

第25号 略 大至急

本省会談は4日、午前9時 / 5分より正午すぎまで続行された (同席者：マツナガ、手島、国広、フジイ、サカモト、ミヤモト、当館より本使の他ハヤシ、ハシモト、小原、先方より、韓念リユウ次官、陸アジア局長、王アジア局副局長等。)

1. 先ず大臣より、ヴェトナム問題、朝鮮問題、及び総理、外相の訪米、訪欧、訪ソをふまえて、日米関係、日欧関係及び日ソ関係の説明を行ない、最後に石油問題をも含めて中東問題に対するわが国の立場の説明があつた。

2. 右に対し、キ外相より、「中国側の一かんした情勢判断として、世界はかん和に向つていっているのではなく、動乱の時期に向つている、この傾向は中東紛争にたんをなす石油問題によつて更に明らかになつた」との考え方が表明された。

3. また、ソ連の外交政策、朝鮮問題、中東問題等に対する中国の考え方につき解説するところがあつた。

大政専外外機官
 務務典房
 次次
 臣官官審審長長
 儀総電厚計

書文会在海

調査長領移長
 参企析調
 参領旅查移

ア 参北中東
 長 北 西
 米 参北北保
 長
 中南 参一二
 審 西東洋
 欧 西東
 長 三三

近 参書近ア
 了 次総総国資
 長 一 源
 経 参 流 三 海
 参 参 技 一 博
 協 国 技 二 理
 長 参 協 北
 国 参政経科
 長 専社専
 情 参道内外
 長
 文 参一二
 長

中 1 17

注 意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については電信一般
問合せ係 (TEL 2172) に連絡ありたい。

電 信 写

4. 次に日中間の問題の検討による。大臣より、海運及び
漁業協定につき早期締結の希望を表明し、日中平和友好条
約についても、都合が許せば極く非公式に事務レベル話合
いたいとの提案も行なつた。また、複数閣僚及び外相レ
ベルでひんばんに意見交換をする慣行を育てる構想を中国
側にひれきした。(貿易協定にも触れ、将来の問題として
商社員の出入国、滞在の問題、工業所有権についても話合
うことを期待する旨付言しておいた。)最後に航空協定に
ついて、わが方の立場を先方に最大限に分り易いよう取り
まとめて説明した。

(了)

(写午文済)